

2023-2024 年度

第 2570 地区

行田さくらロータリークラブ週報



世界に希望を生み出そう

国際ロータリー第 2570 地区ガバナーテーマ

「希望を語ろう -We are Rotary, together-」

ガバナー 高丹 秀篤

会長方針

ロータリーを学ぼう -Rotary Re skilling-

会長 鈴木 敬一郎

会長 — 鈴木 敬一郎
副会長 — 阿部 秀二郎
幹事 — 早崎 敬
事務局 — 埼玉県行田市行田 5-10
スリーハートビル 3F
電話 — 048 (564) 3000
例会日時 — 火曜日 12:30~13:30
例会場 — ホテルガーデンパレス
熊谷市佐谷田 3248 番地
電話 — 048 (525) 7777



第 2312 回 (7 月 1 1 日) 例会報告

- 点 鐘 鈴木敬一郎会長
- ロータリーソング 奉仕の理想
- 4つのテスト
- 会長報告 鈴木敬一郎会長
- 幹事報告 早崎敬幹事
- 表彰
米山記念奨学会 細井保雄会員
- 委員会報告
国際ロータリー第 2570 地区
前年度会員増強委員会より 宮本伸子会員
- 出席報告 橋本恭一委員長
- ニコニコ報告 山岸泰輔委員長
- クラブ協議会
会計 渡辺昭孝会計
会計監査 矢澤大和監査
IM 実行委員会 倉持成一郎委員長
クラブ管理運営常任委員会
クラブ戦略計画委員会 三島 務委員長
ものづくり大学交流委員会 橋本祐一委員長
出席奨励委員会 橋本恭一委員長
スマイル委員会 山岸泰輔委員長
公共イメージ委員会 中村重継委員長
クラブ会報委員会 丸山孝明委員長
ロータリー雑誌委員会 田邊弘司委員長
会員増強常任委員長 宮本伸子委員長
- 点鐘 鈴木敬一郎会長

会長報告



鈴木敬一郎 会長

前回に引き続きロータリー特別月間について、お話しさせていただきます。今回は 7 月から 12 月の特別月間についてです。

7 月 前回お伝えしたとおり 月間テーマはありません。

8 月 会員増強・新クラブ結成推進月間

2015 年 1 月 RI 理事会は 8 月「会員増強・新クラブ結成推進月間」としました。ロータリアン、クラブ、地区が新会員の勧誘とロータリーの新クラブ結成に焦点を当てて活動する月間です。

9 月 基本的教育と識字率の向上月間

2014 年 10 月 RI 理事会は 9 月を重点分野:「基本的教育と識字率の向上月間」としました。地域社会で基本的教育を普及し、識字能力を高めるためのプログラ

ムを支援し、地域社会の参加を促進、成人識字率の向上、教育における男女格差を減らすための活動、基本的教育と識字率向上に関連した仕事に従事することを目指す専門職業人のための奨学金支援を強調する月間です。

また 9月はロータリーの友月間です。

雑誌月間の廃止に伴い2015-16年度より日本独自に、9月を「ロータリーの友月間」とした。ロータリー地域雑誌と呼ばれる「友」誌は、全世界に31誌ある地域雑誌でその目的は地域の特徴ある活動をその地域のロータリアンが共有することです。また、『The Rotarian』の中からいくつかの記事をすべての地域雑誌にも掲載しているのは、全世界のロータリアンが共通して知っておかなければならないためであり、会員の義務でもある雑誌の購読や記事紹介を会員に強調する月間でもあります。

10月 地域社会の経済発展月間

2014年10月RI理事会は、10月を重点分野：「経済と地域社会の発展月間」としました。貧困地域の経済発展を目的とした、起業家、地域社会のリーダー、地元団体を含む地域ネットワークの向上、雇用創出、支援が行き届いていない地域社会での貧困の削減、経済と地域社会の発展に関連した仕事に従事することを目指す専門職業人のための奨学金支援を強調する月間です。

10月はロータリー学友参加推進週間があります。

10月7日を含む1週間(月～日曜日)は、ロータリー学友が地元のロータリークラブと活動したり交流を深めることを強調する週間です。世界ではボランティア活動や特別イベントを企画しているクラブが多くあるそうです

また10月は 米山月間です。

10月の米山月間は、日本独自の特別月間です。クラブはこの月に特に米山奨学事業の意義を深く認識し、寄付金を募る活動をします。そのために米山奨学生や地区役員・委員の卓話を聞き、更に奨学会から提供される資料をもとにクラブフォーラムを開催したりすることが推奨されています。私たちのクラブでは、後期会費納入時に会員の皆様のご理解を得て米山記念奨学会に奨学金支援をしています。

11月 ロータリー財団月間

RI理事会と管理委員会は、毎年11月を「ロータリー財団月間」に指定することに同意しました。この月間中、クラブは少なくとも1回の例会プログラムを、財団に関する内容とすることが求められています。今年度はエンドポリオプラスチャリティーゴルフを開催し、財団の寄付金などについての例会を行いたいと思います。

11月は 世界インターアクト週間が含まれます。

RI理事会は、ロータリークラブとインターアクトクラブに、11月5日を含む1週間(月～日曜日)を「世界インターアクト週間」として順守するように奨励しています。それは、ロータリークラブとインターアクトクラブを「顕著であり、国際規模の活動」に参加させるためです。

12月 疾病予防と治療月間

2014年10月RI理事会は、12月を重点分野：「疾病予防と治療月間」としました。地域社会の医療従事者の能力向上、伝染病の伝播を食い止め、非伝染病とそれによる合併症を減らすための、疾病予防プログラム、地域社会の医療インフラの改善、疾病の蔓延を防止することを目的としました。地域住民への教育と地域動員、疾病またはケガによって引き起こされる身体障害の予防、疾病予防と治療に関連した仕事に従事することを目指す専門職業人のための奨学金支援を強調する月間です。

皆様お気づきでしょうか、奨学金支援を強調する月間という言葉が5回出てきます。月間テーマという活動に参加するとは、ロータリー財団寄付への貢献をするという事が強く謳われています。

私たち日本文化の寄付に対する感覚と キリスト教文化の感覚のずれがあることはよく言われています。寄付に対する感覚は、キリスト教の免罪符が大きく関与している事を会長セミナーで教わりました。このあたりのことは別に時間をいただきラーニングファシリテーターから教えていただくことを考えています。

本日の会長報告は以上です。ありがとうございました。

幹事報告



早崎敬 幹事

皆様こんにちは、これより幹事報告をさせていただきます。

本日は春日飯塚年度の最終理事会が行われ決算報告が承認されました。

7月9日（日）に米山記念奨学委員会セミナーがアルカーサ迎賓館川越で行われ鈴木会長と米山記念奨学委員会小澤委員長が出席されました。

先日の例会にて入会式をされました横川英士会員に続き、先日の理事会で承認されました久保添紀喬会員も承認後7日以内に会員の方からの異議申し立てがなかった為、本日で新会員となられましたことをご報告いたします。

最後に来週18日は定款第7条第1節（d）により休会となりますのでお間違いの無いようお気を付けください。

以上で幹事報告を終わらせていただきます。ありがとうございました。

出席状況報告

橋本恭一会員

会員数	出席対象者	出席者	メーキャップ	出席率
52名	49名	26名	3名	60%

ニコニコ報告

山岸泰輔委員長

鈴木会長 本日はクラブ協議会です。よろしくお願いいたします。

早崎幹事 本日は鈴木年度第2回クラブ協議会です。よろしくお願いいたします。

細井パストガバナー 鈴木会長、早崎幹事1年間よろしくお願いいたします。

清水会員 出席免除申請をしました。

例会の欠席が多くなりますが、ご理解願います。

松本健一会員 各委員長さん1年間頑張ってください。

三島会員 会長クラブ協議会よろしくお願いします。

矢澤会員 今年度、会計監査です。何もトラブルが起きませんように。

新井会員 今年度は、職務分類・会員選考委員会を担当させていただきます。

会員増強はクラブの取り組むべき活動の一つですので、協力していきたいと思えます。

橋本恭一会員 一句「猛暑日はネクタイそろえる心意気」受付と三島会員だけです。

倉持会員 クラブ協議会、よろしくお願い致します。

本日はクラブ協議会よろしくお願い致します。

同文として、

田邊会員、神田会員、渡辺会員、島崎会員、田島会員、阿部会員、春日会員、川野会員、橋本祐一会員、宮本会員、飯塚会員、松岡会員、中村会員、山岸会員、駒見会員、丸山会員。

表彰





米山記念奨学会 細井保雄会員



会計監査 矢澤大和監査

委員会報告



国際ロータリー第 2570 地区
前年度会員増強委員会より
宮本伸子会員



IM 実行委員会 倉持成一郎委員長

クラブ協議会



会計 渡辺昭孝会計



クラブ戦略計画委員会 三島 務委員長

公共イメージ委員会 中村重継委員長



ものづくり大学交流委員会 橋本祐一委員長



クラブ会報委員会 丸山孝明委員長



出席奨励委員会 橋本恭一委員長



ロータリー雑誌委員会 田邊弘司委員長



スマイル委員会 山岸泰輔委員長



会員増強常任委員長 宮本伸子委員長

